

ミッドランド・インターコム 史上最高音質へ!

毎年、革新的な機能や一步先をゆく性能で我々を驚かせてくれるミッドランドのインターコム
そんなイタリアブランドが2018シーズンのテーマに掲げるのが「オーディオ・ファースト」
創業45周年という無線通信機器メーカーの老舗が原点に立ち返り
無線通信=インターコム通話の音にこだわった機能を新たに投入する

写真/アラタジュン 文/八百山ゆーすけ
問: LINKS TEL075-708-2362 <http://www.midlandradio.jp/>

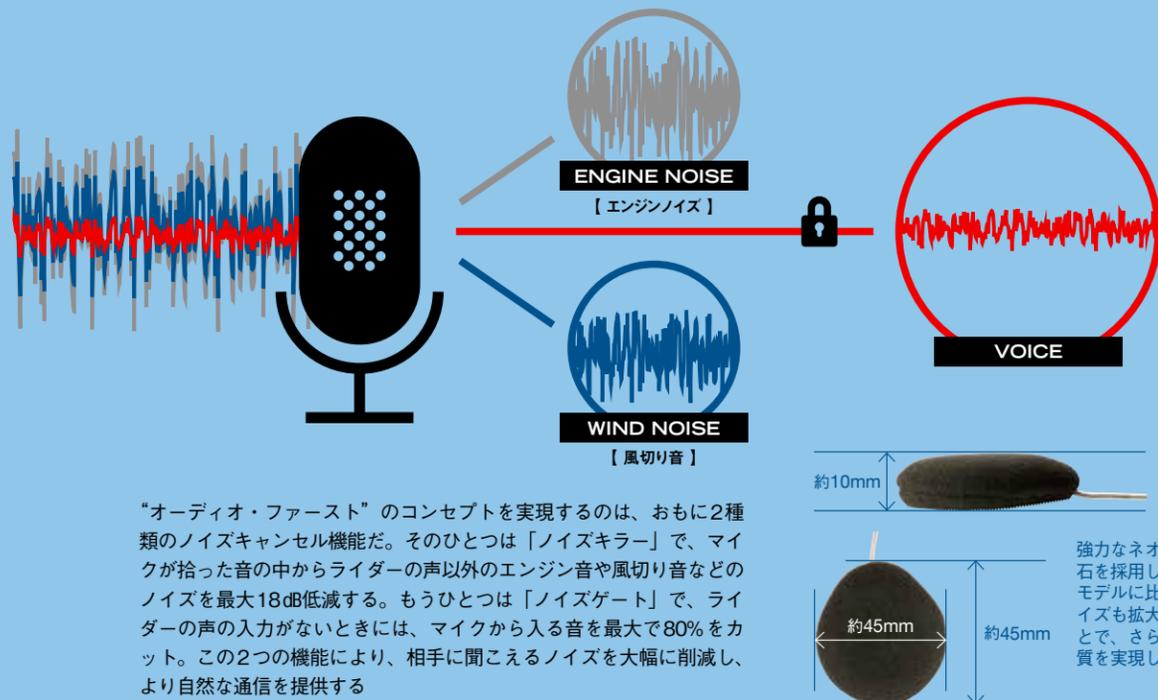
ライダーの声以外のノイズをカットして届ける

ミッドランドが2018シーズンのテーマに選んだのは「音」。それもインターコム通話の音質の向上だ。昨シーズンにもBTプロシリーズにHi-Fiスピーカーを標準装備して、耳から聞こえてくる音をグレードアップした。そして今シーズンは、マイクから入る音のクオリティを向上させる。そのキモとなるのが、新たにリリースされたファームウェアに実装されている、「MWe (ミッドランド・ウインド・エクスぺリエンス)」というソフトだ。

このMWeは「ノイズキラー」と「ノイズゲート」という2つのノイズリダクション機能で構成される。いずれもライダーの声はしっかりと残しながら、マイクが拾う風切り音やエンジン音といったノイズ成分をカットし、インターコム通話の相手に、クリアなライダーの声を届けるというものだ。

この技術はイギリスの音響技術会社ソノクララとの共同開発によって生まれたもので、軍用通信機などにも使われている。もともとミッドランドは総合無線通信機器メーカー。それだけに、通信の音に対するこだわりには、ひとかたならぬものがあることの表れだ。

次のミッドランドは Audio First



MIDLAND BT NEXT PRO Hi-Fi

シングルパック
価格: 3万2184円
ツインパック
価格: 6万2424円
BT NEXT PRO (ホワイトプロショップ限定)
価格: 3万2184円

Data
最大通信距離: 1600m
同時通話人数: 最大8人(タンデムライダー4人含む)
連続通話時間: 20時間
防水性能: IPX6相当

BT PROシリーズの最高峰モデルが「NEXT」。Bluetoothスコアを2つ搭載し、音楽を聴きながら通話できるステレオブレンド機能を実現。グループ通話モードでは、4組のライダーとパッセンジャー、最大8人で通話することができる



本体に内蔵した加速度センサーが、ブレーキングによる減速を検知すると、ホルダーに付いた赤いLEDが点灯するブレーキライト機能を搭載



登録した3台のインターコムを素早く呼び出せる大きなボタンが個性的なデザイン。ウェッジシェイプのボディはとてもスリムに作られている



Midland Wind Experience



<http://www.midlandradio.jp/support/dl.html>

ファームウェアをアップデート

新たにリリースされたファームウェアは、BT PROシリーズの3機種に対応。ミッドランドのホームページから無料でダウンロードすることができる。インストールにはWindowsパソコンと、専用の「BT UPDATER PRO」というPCソフトを使用。パソコンを経由してインターコムにファームウェアを転送する形でインストール。このソフトを使えば、新たに追加されたMWeのノイズキャンセル機能をオンオフすることもできる

Data
価格: 無料配信
対象: MIDLAND BT PRO シリーズモデル (BT NEXT PRO, BT X2PRO, BT X1PRO)
導入時期: 2018年初夏リリース予定